



日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)

北海道支部 会員各位

第 51 回 CVIT 北海道地方会開催ならびに演題募集の御案内

2020年12月5日に、第51回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)北海道地方会を開催する運びとなりました。当番幹事より会員の皆様へ御挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で多くの学術集会が中止あるいは大幅な延期を余儀なくされており、医療従事者にとって直接意見交換を行う機会が激減する一方で、その状況に屈することなくWEB開催の工夫を凝らした新スタイルの学会、研究会も確実に増えてまいりました。CVIT北海道支部におきましても、地方会開催を望む会員の方々も多数おられ、日々進歩する心血管インターベンション領域の最新情報を定期的にUpdateする必要性から、今回は感染対策を十分に行ったうえで、会場からのWEB配信を基本とした開催を予定しており、安全かつ学術的効果の高い地方会を目指したいと考えております。

冠動脈インターベンションはデバイスと技術の進歩によりACSはもちろんのこと、CTOを筆頭とした複雑病変に対してもほぼ成熟してきております。近年慢性冠症候群に対してはその適応の見直しを迫られるような大規模臨床試験が報告され、機能的虚血評価や各種イメージングモダリティによる個別化医療の重要度が高まってまいりました。抗血栓療法におきましても近年多くのエビデンスが蓄積され、特に高出血リスク評価に基づくDAPT期間の大幅な短縮が可能となり、ステント留置後の抗凝固薬の位置づけも明確となりつつあります。また、今年はロータブレード施設基準改定がなされたこともHot topicであり、特に北海道のように広大な領域をカバーしなければならない地域にとっては、この改定は福音であると感じております。

一方、下肢動脈などの血管内治療の世界は、長期開存率の向上が課題でしたが、薬剤塗布バルーンが使用できるようになり、新たな薬剤溶出ステントの上市や、浅大腿動脈・腸骨動脈の狭窄・閉塞病変にもステントグラフトの使用が可能となるなど、治療の幅が大きく広がってきています。今後も新たなデバイスが続々と登場し、長期成績の更なる改善が期待されます。

また、構造的な疾患に対するインターベンションも、ガイドラインの改定により本邦における適応も拡がりつつあり、特にTAVIはデバイスの進歩のみならず、技術も成熟しつつあり、導入当初懸念された致死的合併症も大幅に減少しております。また、MitraClip[®]も道内で確実に普及しつつあり、左心耳閉鎖システムの使用も可能になってきております。

このように我々が理解しておくべき情報は日々増えており、CVIT北海道地方会は、会員が一堂に会して知識と経験を共有し、スキルを高めていくために非常に重要な会となります。

なお、今回もこれまで同様に、通常の一般演題に加えて、40歳以下のCVIT会員に対する地方会優秀演題(Young Investigator Award: YIA)セッションを行います。YIA優秀演題の中からは本会において1題が最優秀演題として選ばれることになっておりますので、40歳以下の会員の皆様は是非演題を御応募下さい。

このCVIT北海道地方会を、会員各位の日常診療にお役立て頂ければと思います。御多忙のこととは存じますが、当日は多数の御参加、そして活発な御討議を宜しくお願い申し上げます。

第51回日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 北海道地方会
会長 永井 利幸 (北海道大学 大学院医学研究院 循環病態内科学教室)

開催概要

- 開催名称：第 51 回 日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）北海道地方会
- 開催日時：2020 年 12 月 5 日（土）10：00～17：00（予定）
- 開催方法：e-casebook を利用した Web 配信によるオンライン視聴
※座長、および口演演者については該当セッションの時間中のみ
ロイトン札幌に集合していただきます。
(札幌市中央区北 1 条西 11 丁目 TEL 011-271-2711 <http://www.daiwaresort.co.jp/royton/>)
- 参加費：医師・企業 3,000円
 コメディカル 2,000円
※e-casebook での参加登録かつクレジットカードによるオンライン決済のみとなります。
- 特別講演：横井 宏佳先生（福岡山王病院）
- 認定単位：日本心血管インターベンション治療学会 専門医・認定医資格更新単位
参加 3 点
座長および発表 1 点
※e-casebook での参加登録および、当日の聴講（ログイン）が必要となります
ログイン情報（事務局より本部へ提出）＋ご自身による参加証（登録メール）提出により
単位が付与されます、当日のログインは必須ですのでお気を付けください。
- 一般演題：インターベンションに関連する自由演題
応募に関する詳細は、別紙演題募集要項をご参照ください。
[お問い合わせ先]

〒003-0809 札幌市白石区菊水 9 条 3 丁目 1-17
日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）
北海道支部事務局 担当：向江 豊美
TEL 011-788-3046 FAX 011-788-3045（月～金 9：00～17：30）
E-mail toyomi@acts.cc

開催時間は予定となっており、演題数等で前後しますので詳細は開催前に送付いたします抄録集で再度
ご確認くださいようお願い申し上げます。

第51回 日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会

一般演題募集要項（口演・eポスター）

- [募集内容] インターベンションに関連する自由演題
- [発表時間] ＊口演：7分、質疑応答3分、計10分
＊eポスター：パワーポイントデータの提出のみ
- [演題受付期間] **2020年9月1日（火）～10月1日（水）**
- [応募形式] CVIT 北海道支部ホームページからリンクされる オンライン演題応募システムによる応募
- [必要事項]

<http://www.cvit-hokkaido.com/tihoukai.html>

上記CVIT北海道支部ホームページよりリンクされる、オンライン演題応募システムに表示される入力必要事項の全て

- 注意事項

- ・ eポスターは事前に事務局へ提出いただいたパワーポイントデータを e-casebook へ掲載し、会期中参加者に自由に閲覧していただきます。データ提出の方法や提出期限は演題採択後、ご案内いたします。（オンラインによる会期当日の質疑応答はありません）

【口演について】

- ・ 発表者は原則ロイトン札幌に集合していただく必要があります。
- ・ 密接、密集を避けるため発表が終わりましたら速やかにご退出いただきます。
他のセッションはオンラインでの視聴をお願いします。集合時間は発表要項にてご案内いたします。
- ・ 御都合による発表時間希望は、なるべく考慮いたしますので応募の際「備考」欄に記入をお願いいたします。
発表時間帯希望の変更は演題応募締切りの 10月1日まで賜りますが、以降は準備の都合上お受けできません。（オンライン演題応募システム上から備考欄を修正）
- ・ 会期当日はPC本体お持込または、条件を満たす場合には
パワーポイントデータ（USBメモリ/CD等）のお持込が可能となります。
PCまたはデータお持込時の注意事項等は、採択後発表要項にて連絡致します。
- ・ 発表者及び共著者は日本心血管インターベンション治療学会の会員に限ります。



第51回 日本心血管インターベンション治療学会 北海道地方会

地方会優秀演題（Young Investigator Award: YIA）募集要項

- 応募条件（筆頭演者）：2020年7月1日時点で40歳以下のCVIT会員であること
- 第51回北海道地方会からの推薦演題数：症例検討 1題、臨床研究 1題
- [発表時間] 口述10分、質疑応答2分、計12分
- [演題受付期間] **2020年9月1日（火）～10月1日（水）**
- [応募形式] CVIT 北海道支部ホームページからリンクされる オンライン演題応募システムによる応募
- [必要事項]

<http://www.cvit-hokkaido.com/tihoukai.html>

演題受付期間に上記 CVIT 北海道支部ホームページよりリンクされる、オンライン演題応募システムに表示される入力必要事項の全て

- 注意事項
 - ・ 発表者は原則ロイトン札幌に集合していただく必要があります。
 - ・ このセッションに関する詳細はホームページ掲載の「地方会優秀演題推薦ならびに CVIT 学術集会発表規定」をご参照ください。
 - ・ 密接、密集を避けるため発表が終わりましたら速やかにご退出いただきます。
他のセッションはオンラインでの視聴をお願いします。集合時間は発表要項にてご案内いたします。
 - ・ **地方会推薦演題に選出された場合、CVIT2020（2021年2月18日～21日/Web開催）にて発表していただく予定です**
 - ・ YIA セッションは発表時間のご希望を賜ることはできません、あらかじめご了承ください。
 - ・ 会期当日はPC 本体お持込または、条件を満たす場合には
パワーポイントデータ（USB メモリ/CD 等）のお持ち込みが可能となります。
PC またはデータお持込時の注意事項等は、採択後発表要項にて連絡致します。
 - ・ 共著者は日本心血管インターベンション治療学会の会員に限ります。